

学社融合施設を拠点とし 地域の未来を担う児童を育成する学校づくり

志木市立志木小学校

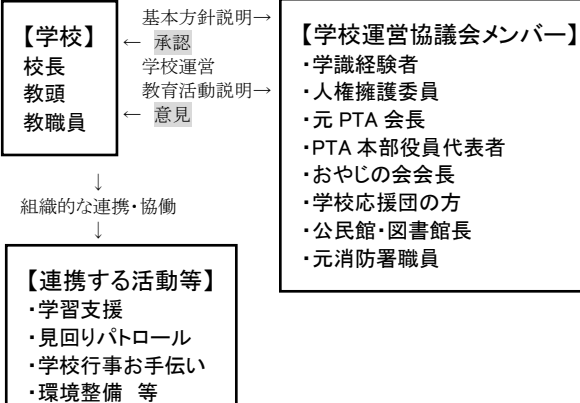
【活動の目的】

本校の特色である学社融合の施設を活用し、学校地域教育目標の具現化に向け、地域と共に知徳体のバランスのとれた児童を育成する。

【活動の経過】

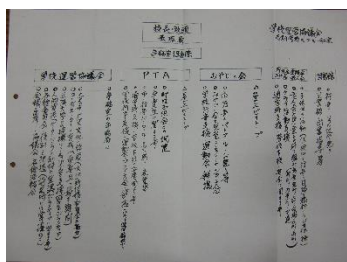
- ・ 4月15日(月) 第1回学校運営協議会
- ・ 10月24日(土) 第2回学校運営協議会
- ・ 1月15日(金) 第3回学校運営協議会
- ・ 3月 9日(火) 第4回学校運営協議会

【組織の概要】



【活動の特徴・工夫】

- 学社融合事業の推進、地域に根ざした活動を促進するため、委員選定を十分に協議しました。
- 昨年度の群馬県高崎市の視察を踏まえ、本校の組織体制について委員長が練った試案をもとに2年目の方向性を確認しました。
- 様々な行事への参加を呼びかけ、第三者の目から運営面等について改めて検討しました。
- ◇学校が作成した学校再開ガイドライン(新型コロナウイルス感染症の拡大防止対応)を委員の方にも目をとおしていただき、実践状況を確認しながら、感染症対策の工夫改善を行いました。
- ◇文部科学省通知による押印省略や連絡方法の電子化について協議し、実施に向けたお知らせを委員長・校長の連名で保護者へ配布しました。
- ◇避難訓練を参観していただき、避難経路や避難状況について貴重なご意見をいただきました。



委員長による組織体制の思案書



学校運営協議会の様子



感染対策を参観

【成果と今後の展望】

新型コロナウイルス感染症により家庭・地域は学校再開後、教育への関心がこれまで以上に高まりました。そこで、学校の可視化を目指し、ガイドラインの設定やメールマガジンでの情報発信に努めてきました。委員の方には、ガイドラインで示したものが実際どのように実践されているのか、徹底されているのかを見ていただき、ご意見をもとにガイドラインの見直しを進めてきました。今年度は、様々な行事が中止となり、当初計画していた運営案の実践が十分にできていませんが、次年度はできうる限りのことに取り組むなど、さらなる学校運営・地域の活性化を図っていきたくと考えております。